

MetaTrader4 EA
「FXSP003 USDJPY」
ユーザガイド

FXSP シリーズ

<http://www.fxspseries.com/>

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約書は、本ソフトウェアと関連ドキュメントに関して、本ソフトウェアのご購入者（以下"お客様"といいます）と本ソフトウェアの開発者（以下"著者"といいます）との間に締結される法的な契約書です。本ソフトウェアの使用をもって、本「ソフトウェア使用許諾契約書」をご承諾いただき、ソフトウェアの使用許諾契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェアの使用許諾

お客様は本契約への同意を前提に本ソフトウェアを使用することができます。

2. 著作権

本ソフトウェアは著作権法により保護されています。著作権は、著者に帰属します。また、本ソフトウェアに含まれている一部のコンポーネントは、その供給者に帰属しているものがあります。

3. 禁止事項

(1)お客様は、本ソフトウェアを著者の許可なく、一部、または全部を印刷物、ビデオ、電子ファイル、メール、メールマガジン、ホームページ等あらゆる手段による複製、転載、転売(オークションを含む)等を行うことを禁止します。

(2)本ソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることを禁止します。

(3)上記の禁止事項を違反した場合、違約金として著者に一律 500 万円を支払う事とします。

次頁へ続く

4. 免責

(1)いかなる場合においても、著者は本ソフトウェアに係わることから生ずるいかなる損害に関して、一切責任を負わないものとします。例え、著者がその可能性について知らされていた場合も同様です。

(2)お客様は、理由の如何を問わず、著者に対し補償金その他いかなる名目での支払いも請求することはできないものとします。

(3)著者は独自の判断に基づき、本ソフトウェアの仕様又は内容の変更、修正、配布方法等の変更及び対価の設定をすることができます。

(4)著者は本ソフトウェアの基本動作の不具合への対応は順次行いますが、環境等の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。

(5)商品の性質上、ご購入後の返品及び交換はできません。

5. 本契約の終了

お客様が上記に記載された本契約の定め的一条項にでも違反した場合には、本契約は自動的に終了します。終了した場合には、お客様は本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関するドキュメントならびにその一切の複製を破棄しなければなりません。

6. 管轄裁判所

本契約に関連して法律上の紛争が生じた場合は、仙台地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所といたします。

目次

1. はじめに	1
FXSP003 USDJPY について	1
サポートについて	1
バージョンアップについて	1
取引口座について	2
2. 環境の整備	3
自動売買を行うパソコンについて	3
ネットワーク環境について	3
3. デモ口座の開設について	4
4. 自動売買を行う為の MetaTrader4 の設定をする	8
5. EA をインストールする	9
6. EA をチャートにセットする	11
自動売買を一時的に停止する	14
パラメータを変更する	15
チャート上に表示されるコメントについて	16
7. パラメータについて	17
パラメータ説明	17
8. その他	19
メール送信機能について	19
VPS「お名前.com デスクトップクラウド」のご紹介	20
9. 最後に	24

1. はじめに

FXSP003 USDJPY について

この度は FXSP003 USDJPY をお買い上げ頂き真にありがとうございます。

FXSP003 USDJPY は MetaTrader4 を使用した自動売買ソフトです。特別な FX の知識が無くとも取引は可能ですが、ロット数(建玉枚数)や証拠金といった言葉の意味等、FX の取引を行う上での最低限の知識は必要です。FX 取引業者のホームページに「FX 取引とは？」というような入門的なページがありますので、そちらを参考にして頂ければと思います。

FXSP003 USDJPY は、「過去の値動きを分析し、将来も収益を見込めるであろうと思われる条件時に取引を行う」という考えで開発したソフトウェアです。その為、将来の利益を保証するものではございません。

また、投資した結果が思惑どおりにならず損失を被ったとしても、その責任は他の誰にあるというのではなく、投資判断を最終的に行った投資者自身に責任が課せられています。上記のことから、FXSP003 USDJPY のご利用は自己責任で行って頂く必要があります。

サポートについて

FXSP シリーズについてご質問がある場合は、info@fxspseries.com にお願います。

送信元のメールアドレスが購入時のメールアドレスと異なる場合は、購入時のメールアドレスを明記してください。

サポートについてはご購入後 1 ヶ月間とさせていただきます。(バージョンアップに対する変更点の質問はこの限りではありません) また、FXSP003 USDJPY を稼働させるのに関わる部分以外についてはサポート対象外となりますので、ご了承ください。

バージョンアップについて

今後機能追加や、戦術の改良等を行った場合はバージョンアップを行います。バージョンアップの通知はインフォカードの購入者 ID(メールアドレス)に行わせて頂きます。

取引口座について

FXSP003 USDJPYにて自動売買を行う為には、MetaTrader4のチャートソフトを利用でき、尚且つ自動売買が可能なFX取引ブローカーに口座を開設する必要があります。

FXSP003 USDJPYは短期売買を行う戦術であるため、低スプレッド(最大でも平均2pips以下、できれば平均1.5pips以下を推奨)のブローカーをご利用下さい。スプレッドが広いブローカーを使用した場合、本来のパフォーマンスを発揮できない場合があります。

低スプレッドのブローカーを2社ご紹介します。

(2014年10月時点の情報です。)

- ・ OANDA JAPAN 社 <http://www.oanda.jp/>

日本法人のブローカーです。取引通貨ペアが多く、サポートが充実しています。スプレッドも日本法人の中では低い水準です。完全信託保全でもしもの時も安心です。

日本法人のため、レバレッジ規制(25倍まで)が適用されます。

- ・ ICMarkets 社 <http://jp.icmarkets.com/>

オーストラリアのブローカーです。海外ブローカーですが、日本語サポートがあります。口座開設もネット上で完結しますので、すぐに取引が可能です。このブローカーは非常に低いスプレッドが魅力です。フォワードテストもこのブローカーにて行なっています。口座開設される際はスプレッドが狭い TrueECN 口座を開設してください。

また、海外口座では珍しく完全信託保全となっており、信託保全先は豪州最大手の NAB ですので、もしもの時も安心だと思えます。

海外口座ですので、レバレッジ規制は無く、レバレッジ最大 500 倍で取引可能です。

2. 環境の整備

FXSP003 USDJPY は、MetaTrader4 上で動作し、リアルタイムでチャートを解析、取引を行います。その為、当ソフトウェアにて自動売買を行うには、24 時間(FX 市場が開いている間)MetaTrader4 を起動しておく必要があります。また、リアルタイムでチャートを読み込む為、常時インターネットに接続されている必要があります。

自動売買を行うパソコンについて

MetaTrader4 が動作するパソコンであれば問題はありません。

また、Windows Update の自動更新機能等、自動で再起動が行われる機能、またはソフトウェアを利用している場合、再起動が行われると MetaTrader4 が終了してしまいます。自動売買中は再起動されないようにお使いの各種ソフトウェアの設定を変更してください。(設定方法はお使いのソフトウェアのマニュアルをご確認ください。)

ネットワーク環境について

24 時間接続が必要となる為、ケーブル回線や ADSL、光接続等の定額インターネット回線をご利用ください。PHS 等のモバイル接続回線や、ISDN 等の低速接続の回線については、通信環境が安定せず当ソフトウェア本来のパフォーマンスを発揮できない場合がありますので、なるべく前述の回線をご利用ください。

3. デモ口座の開設について

初めて MetaTrader4 を使用し、自動売買を行う方は、まずデモ口座で動作を確認した後にライブ口座で運用を開始してください。

各取引ブローカーではデモ口座を無料で開設できます。ここでは例として ICMarkets 社のデモ口座を開設する手順をご紹介します。

1. ICMarkets 社 <http://jp.icmarkets.com/> のホームページに行き、画面上部の「FX 無料デモ体験」をクリックします。



2. 必要事項を記入し、「go_to_next_step」をクリックします。

簡単にデモ口座を申請しよう！

step1 → step2

言語 🇬🇧 English

名前

苗字

電子メール

最新情報と特別オファー

国 Japan

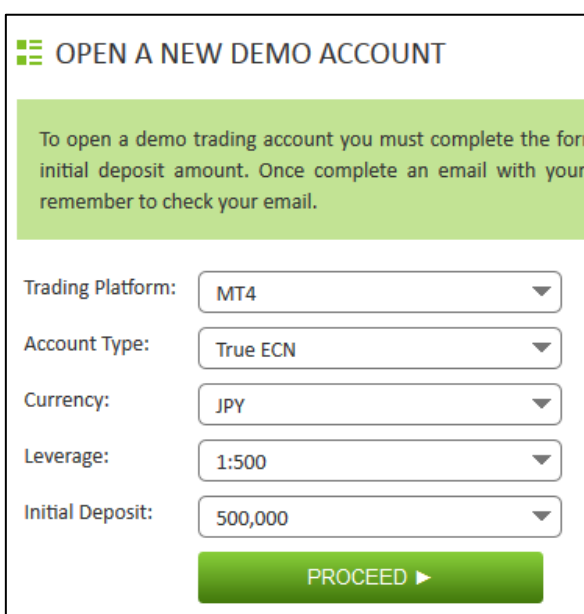
電話番号

partner_id

3. 以下のように入力し、「PROCEED」をクリックします。

Trading Platform : MT4
Account Type : True ECN
Currency : ご自身で決定して下さい。
Leverage(レバレッジ) : ご自身で決定して下さい。
Initial Deposit(初期証拠金) : ご自身で決定して下さい。

※ICMarketsのJPY口座を作成するとバックテスト時に手数料が正常に計算されず結果が正常に表示されない不具合がありますのでバックテストを行う予定の場合にはUSD口座を作成してください。



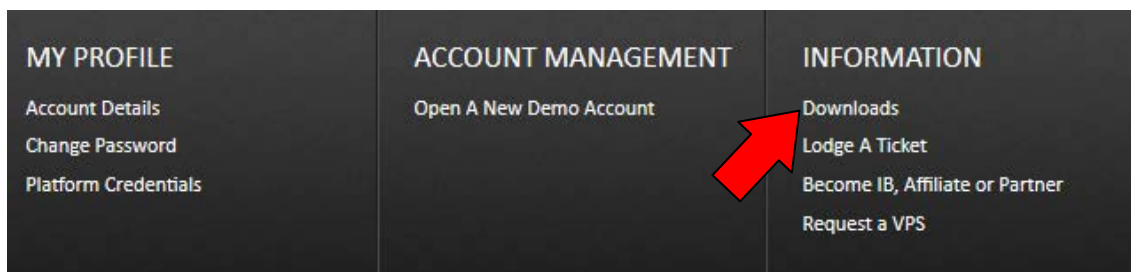
OPEN A NEW DEMO ACCOUNT

To open a demo trading account you must complete the form and make an initial deposit amount. Once complete an email with your details will be sent to you. Please remember to check your email.

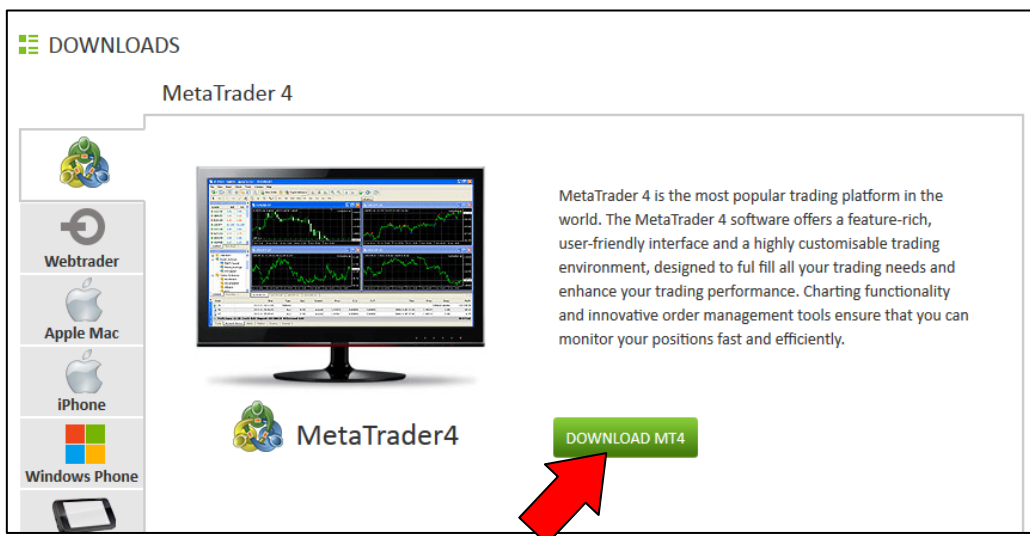
Trading Platform: MT4
Account Type: True ECN
Currency: JPY
Leverage: 1:500
Initial Deposit: 500,000

PROCEED ▶

4. 画面上部の「Downloads」をクリックします。

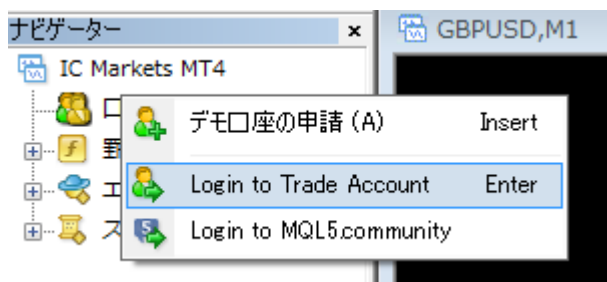


5. 「DOWNLOAD MT4」をクリックしてMT4のセットアップファイルをダウンロードします。保存先は適当な場所を指定して下さい。




6. 保存した「icmarkets4setup.exe」を実行し、画面の指示通りに手順を進めてMT4をインストールしてください。

7. MT4が起動したら画面左の「口座」を右クリックし、「Login to Trade Account」をクリックします。



8. 登録時に、記入したメールアドレスにログイン ID とパスワードが記載されたメールが届いていると思いますので、その情報を入力して下さい。



The screenshot shows a login dialog box titled "取引口座のログイン情報" (Login Information for Trading Account). It features a yellow padlock and key icon. The form includes the following fields and controls:

- ログインID:** A dropdown menu.
- パスワード:** A text input field.
- サーバー:** A dropdown menu with "ICMarkets-Demo" selected.
- ログイン情報を保存 (Save login information)
- ログイン** (Login) button
- キャンセル** (Cancel) button

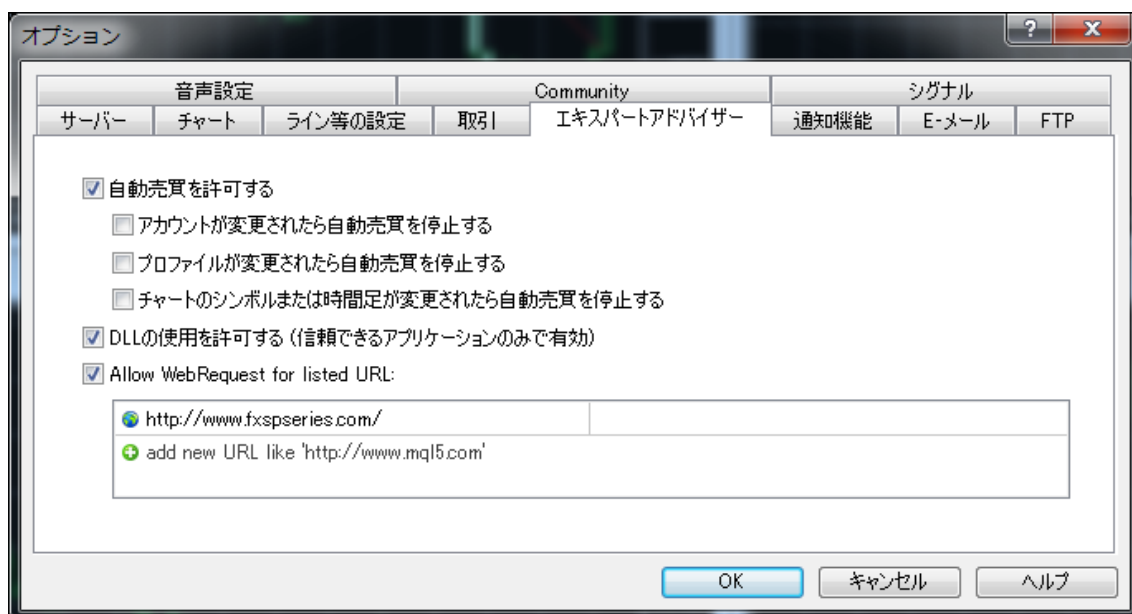
9. これで MT4 のデモ口座の開設は完了です。

4. 自動売買を行う為の MetaTrader4 の設定をする

MetaTrader4 をインストールしたままの設定では、自動売買が行えませんので、MetaTrader4 の設定変更を行います。

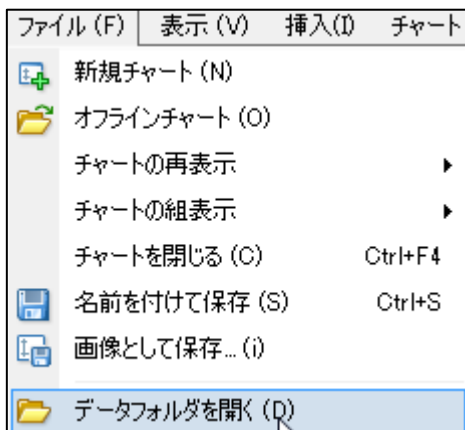
MT4 画面上部のメニューバーにある「ツール」→「オプション」をクリックします。オプション設定画面が表示されますので、「エキスパートアドバイザー」のタブをクリックし下記画面のようにチェックを変更します。

ライセンス認証用に当方の Web サイトへのアクセスを許可する必要がありますので「Allow WebRequest for listed URL:」のチェックを有効にし、その下のボックスに「<http://www.fxspseries.com/>」を追加して下さい。

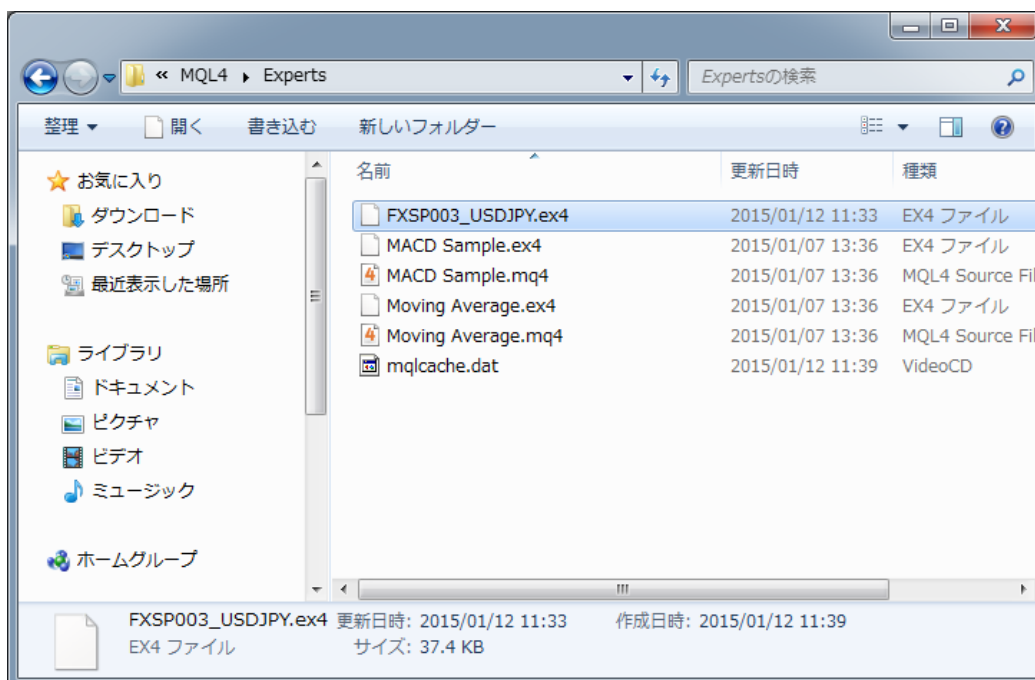


5. EA をインストールする

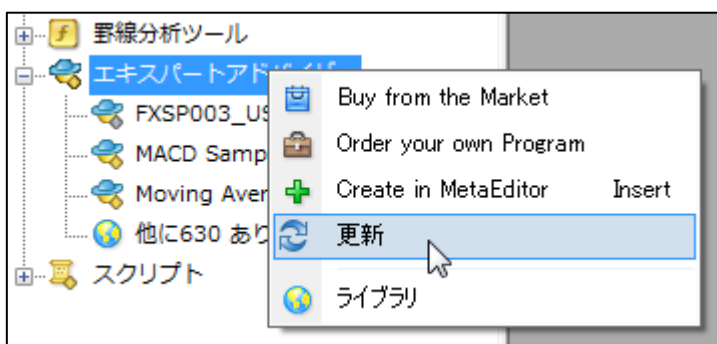
1. MT4 を起動し、画面上部にあるメニューバーの「ファイル」→「データフォルダを開く」をクリックします。



2. フォルダが表示されましたら、「MQL4」→「Experts」とフォルダを開いて頂き、そのフォルダに、本ドキュメントに同梱の「FXSP003_USDJPY.ex4」のファイルをコピーし、貼り付けして下さい。



3. MT4 画面左にある、ナビゲーターの「エキスパートアドバイザー」を右クリックし、「更新」をクリックして下さい。

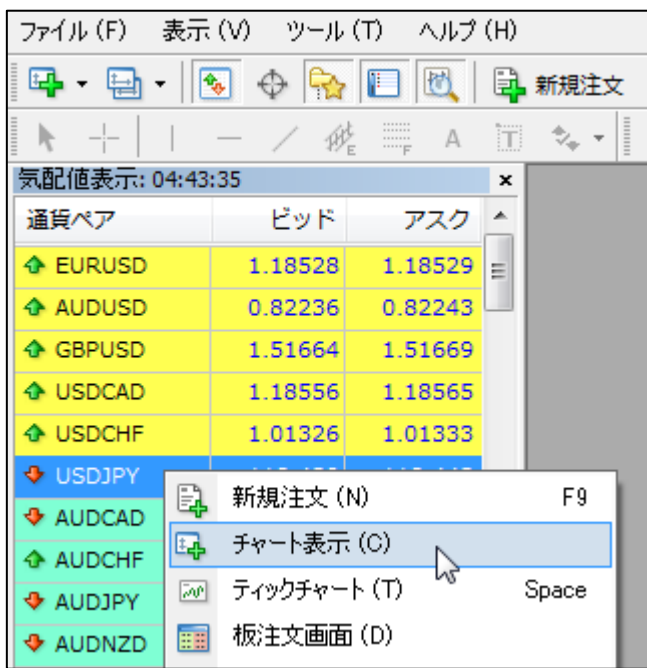


4. 「FXSP003_USDJPY」が表示されていれば、インストールは完了です。



6. EA をチャートにセットする

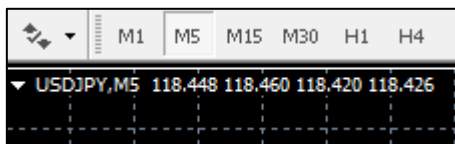
1. 画面左上の気配値表示から、USDJPY を右クリックし、チャート表示をクリックします。



2. 画面にチャートが表示されます。時間足の初期値が H1(1 時間足)となっていますので、画面上部の周期設定から、M5(5 分足)に変更します。



3. チャート左上の表示が「USDJPY, M5」となっていることを確認してください。



4. 画面左のナビゲーター内の「エキスパートアドバイザー」を展開し、「FXSP003_USDJPY」を先程表示した USDJPY のチャートにドラッグ&ドロップします。

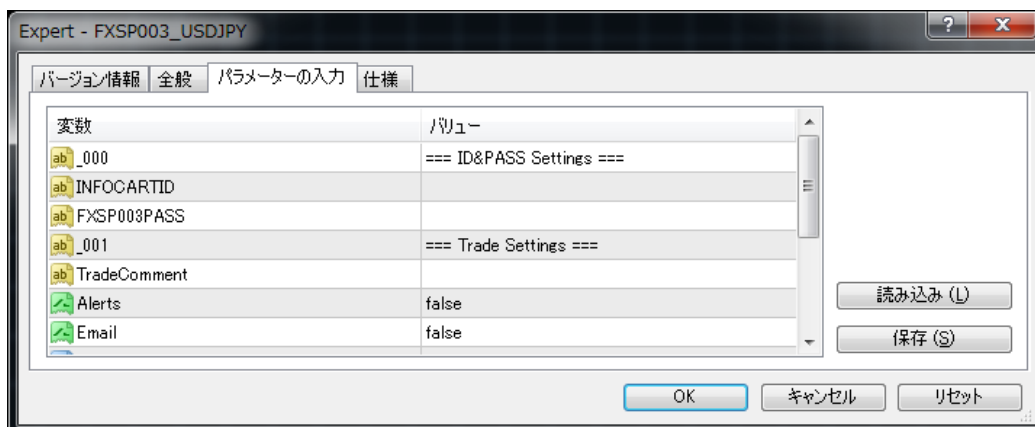


5. チャートへドラッグ&ドロップした際にパラメータ設定画面が出てきますので、「パラメータ入力」のタブにてパラメータを変更します。

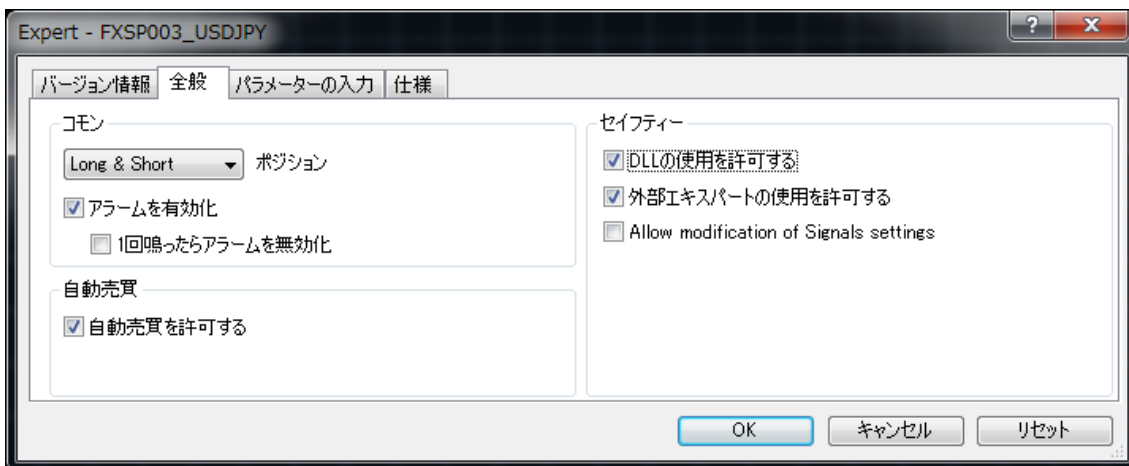
INFOCARTID : インフォカートの購入者 ID(メールアドレス)を入力して下さい。

FXSP003PASS: ご購入完了時に送信されるメールに記載されていますのでその値を入力して下さい。

上記以外については、パラメータ説明をご確認頂き、必要に応じて変更を行って下さい。



6. 更に「全般」タブを表示し、下記画面と同じ状態になっているか確認します。
 下記画面と異なっている場合は、下記画面の通りに変更し「OK」をクリックします。



チャートに FXSP003 USDJPY をセットすると、下記画面のようにチャート右上に、EA の名称と、稼働中のスマイルマークが表示されます。



以下のようにスマイルマークになっていない場合には、MT4 の画面上部の「自動売買」が無効状態になっているか、上記画像の「全般」タブの「自動売買を許可する」にチェックが入っていません。

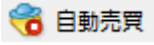


これで設定は完了です。
 MetaTrader4 が自動で売買を開始します。

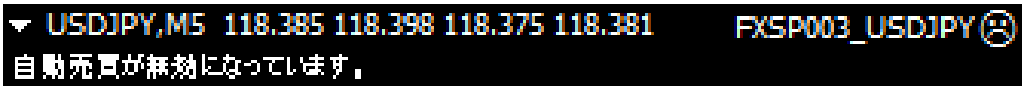
自動売買を一時的に停止する


画面上部の「自動売買」をクリックすることにより、自動売買を一時的に停止することができます。

※既にポジションがある場合は自動売買を停止しないでください。

右の画像が停止状態です。 


また、チャートの右上のスマイルマーク  が  になり、自動売買が停止されます。

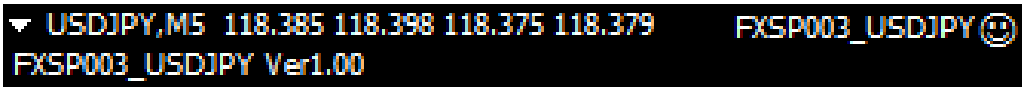



▼ USDJPY,M5 118.385 118.398 118.375 118.381 FXSP003_USDJPY 
自動売買が無効になっています。

停止状態の時に「自動売買」を再度クリックすることにより、自動売買を開始できます。

右の画像が稼働状態です。 

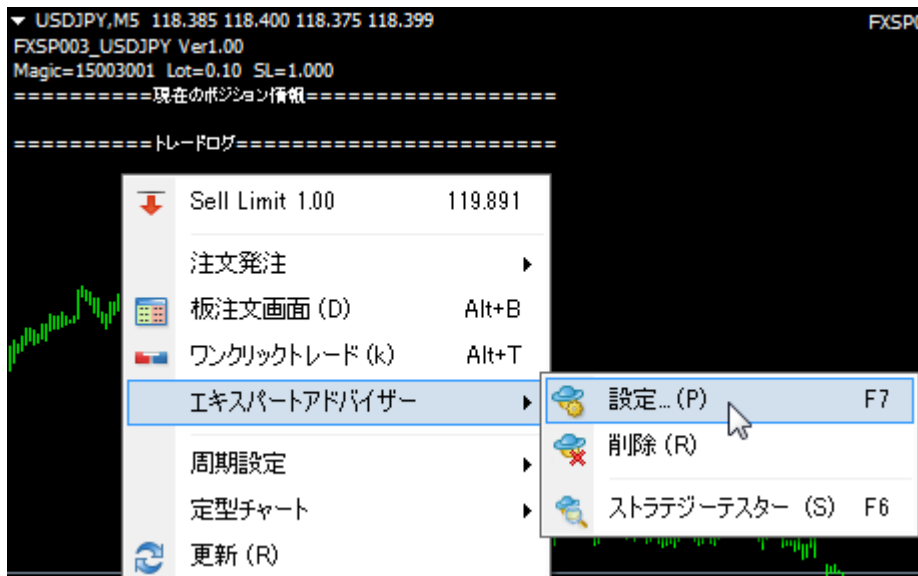
また、チャート右上には稼働中のスマイルマーク  が表示されます。



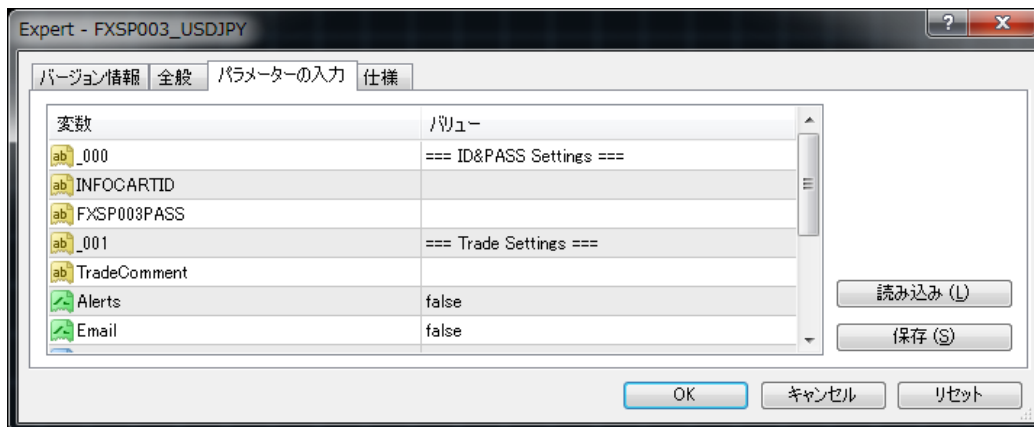
▼ USDJPY,M5 118.385 118.398 118.375 118.379 FXSP003_USDJPY 
FXSP003_USDJPY Ver1.00

パラメータを変更する

チャートを右クリックし、「エキスパートアドバイザー」→「設定」をクリックします。



パラメータ設定画面が出てきますので、値を変更し「OK」をクリックしてください。
即座にそのパラメータでの自動売買が開始します。



チャート上に表示されるコメントについて

```
USDJPY,M5 104.929 104.958 104.928 104.957
FXSP003 USDJPY Ver1.00
Magic=15003001 Lot=0.10 SL=1,000
=====現在のポジション情報=====
1 USDJPY BUY 104.856 0.10 2014.01.08 09:20:00

=====トレードログ=====
09:55:00 SLを変更しました。注文番号:1
09:20:00 買いポジションをオープンしました。注文番号:1
```

EA が稼働していると、EA 名称、パラメータの値、現在のポジション情報、トレードログが表示されます。

土日等の市場が開いていない時にセットした場合には、EA が動作しないため、コメントは表示されません。そのまま EA を稼働状態にしていれば、市場が開き次第表示されます。

現在のポジション情報は

注文番号、通貨ペア、オープンプライス、ロット数、オープン時間が表示されます。


トレードログには

過去の売買のログが表示されます。左に表示される時間は業者のサーバ時間となります。また、売買のエラーが発生した場合には、ここにエラー内容が表示されます。

7. パラメータについて

パラメータ説明

パラメータ名称	説明
INFOCARTID	ご購入時のインフォカート購入者 ID(メールアドレス)を設定して下さい。
FXSP003PASS	FXSP003_USDJPY を購入された際に届く購入完了のメールに記載されたパスワードを設定して下さい。
TradeComment	設定した文字列が注文のコメント欄に表示されます。 半角英数字にて 10 文字以内で設定してください。
Magic	この EA で売買された注文を特定する為の番号です。 他の EA を同時に稼働する場合には、他の EA と値が重複しないように設定してください。
Alerts	true に設定すると新規注文時と、決済時にアラートが鳴ります。
Email	true に設定すると新規注文時と決済時にメール送信されます。 この機能を使用する場合は、MetaTrader4 のメール設定を行う必要があります。 メール設定は、メニューバーの「ツール」→「オプション」→E-メールのタブから設定できます。

パラメータ名称	説明
Lots	<p>ポジションのロット数を指定します。</p> <p>ご自身の証拠金と相談の上、ロット数を設定してください。</p> <p>ブローカーにより異なりますが、大半のブローカーは</p> <p style="text-align: center;">0.1Lot = 10000 通貨単位</p> <p>となります。注文できないロット数を指定すると、売買されませんのでご注意ください。</p> <p>証拠金 10 万円に対して 0.1Lot を推奨しております。</p>
TP	<p>決済指値(T/P)を Pips で指定します。</p> <p>この決済指値はあくまで補助的な役割です。相場状況によっては T/P に達していなくても決済が行われます。</p> <p>「0」を指定すると T/P を設定しません。</p> <p>初期値及び推奨値は「0」です。</p>
SL	<p>決済逆指値(S/L)を Pips で指定します。</p> <p>「0」を指定すると S/L を設定しません。</p> <p>初期値及び推奨値は「100」です。</p>
ECN	<p>true に設定すると、発注時は TP、SL を設定せず、約定後に変更にて TP、SL を設定する 2 段階の発注を行います。</p> <p>成行注文で TP、SL を設定できないブローカー(MT4 で新規注文画面を表示すると、下図のように注文種別に「カウントダウン」と表示されるブローカー)の場合はこのパラメータを true に設定してください。</p> 
SpreadFilter	<p>スプレッドがここに指定した Pips より大きい場合は新規注文を行いません。</p> <p>「0」を指定するとこの機能が無効になります。</p> <p>初期値及び推奨値は「2」です。</p>

8. その他

メール送信機能について

・MetaTrader4 メール設定の方法

パラメータ「Email」については、true に設定しただけではメールが送信されませんので、MetaTrader4 にてメールの設定を行う必要があります。

Yahoo!メールを使用した設定方法をご説明いたします。(GMail については認証の関係で MetaTrader4 側が対応していない為、新規に Yahoo!メールのアカウントを作成して頂き Yahoo!メールをご利用下さい。)

①MT4 を起動し、メニューバーの「ツール」→「オプション」を開きます。

②下記のような画面が出ますので、「E-メール」タブを選択してください。



③上記画像のように値をすべて設定します。

SMTP サーバー 「smtp.mail.yahoo.co.jp:587」

SMTP ログイン ID 「Yahoo!メールのユーザ ID」(xxxx@yahoo.co.jp の xxxx の部分)

SMTP パスワード 「Yahoo!メールのパスワード」

発信元 「Yahoo!のメールアドレス」

送信先 「メールを受信したいアドレス」(携帯のアドレス等)

④Test ボタンをクリックするとテストメールが送信されます。送信先に設定したメールアドレスにメールが届いているか確認してください。届いていれば設定完了です。届いていない場合には設定が間違っている可能性がございますので、再度設定を確認してください。

VPS「お名前.com デスクトップクラウド」のご紹介

1.VPS とは

MT4 で自動売買を行うためには、本来であれば常時パソコンを起動させておく必要があります。

ただし、ご家庭の場合には、電気代や騒音、パソコンの寿命などの問題により、常時パソコンを起動させておくのに抵抗がある方もいらっしゃると思います。そこで活躍するのが VPS です。

VPS (Virtual Private Server) とは、「仮想的な専用サーバ」という意味です。

「ちょっと難しそう」と思われる方もいらっしゃると思いますが、「インターネット上で 24 時間稼働している自分だけの Windows パソコン」くらいにお考えください。

「ではどうやってその VPS に接続するの?」という疑問があるかと思いますが、接続方法はいたって簡単です。VPS のお申込みをすると、VPS 業者から接続設定情報が届きますので、パソコンに備わっているリモートデスクトップ接続機能を使い、接続情報を入力することで VPS に接続できます。詳細な接続方法については後述いたします。

2.当方のおすすめ VPS

以前販売していた EA では、すべての VPS に対してサポート対象としておりましたが、一部の VPS 業者をご利用のお客様から、売買が行われなかった等のご報告を受け、調査した所、VPS 側が停止したことが原因でした。

現在、無償で VPS を提供している会社も多く存在し、一定以上の取引がないと強制的に VPS が停止されてしまうといったこともあります。無償 VPS を継続して利用することで結果的に損失をこうむる結果を招いてしまう可能性が十分に起こりうる状況です。

そこで、**VPS をご検討のお客様には、当方が推奨する「お名前.com デスクトップクラウド」のご利用をお願いしております。「お名前.com デスクトップクラウド」は、当方のシステムの動作検証等にも利用しており、サーバの安定性については一押し VPS です。**

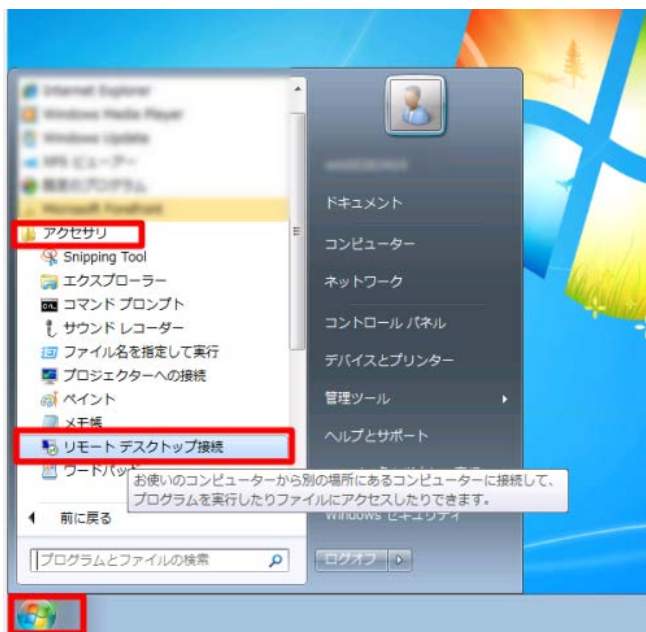
また、こちらのサービスは、レンタルサーバーの運営で最大手の GMO インターネットが提供する Windows VPS です。最大手の会社ですので、運用面も安心ですし、24 時間 365 日の無料電話サポートがあるので、初心者の方でも気軽に使えます。

[「お名前.com デスクトップクラウド」の詳細やお申し込みはこちらからご確認できます。](#)

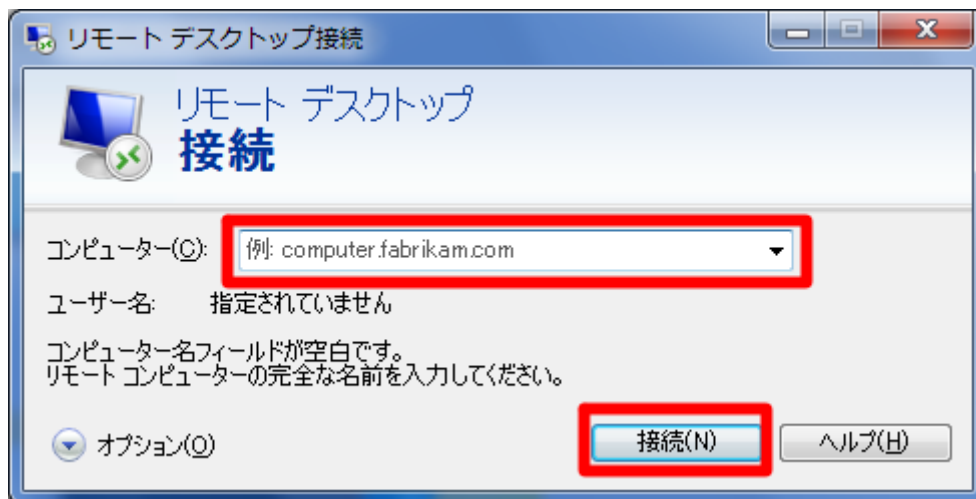
3. VPS への接続方法

リモートデスクトップという機能を使うと、自宅の WindowsPC を使うのとまったく同じ要領で VPS の Windows を操作することができます。

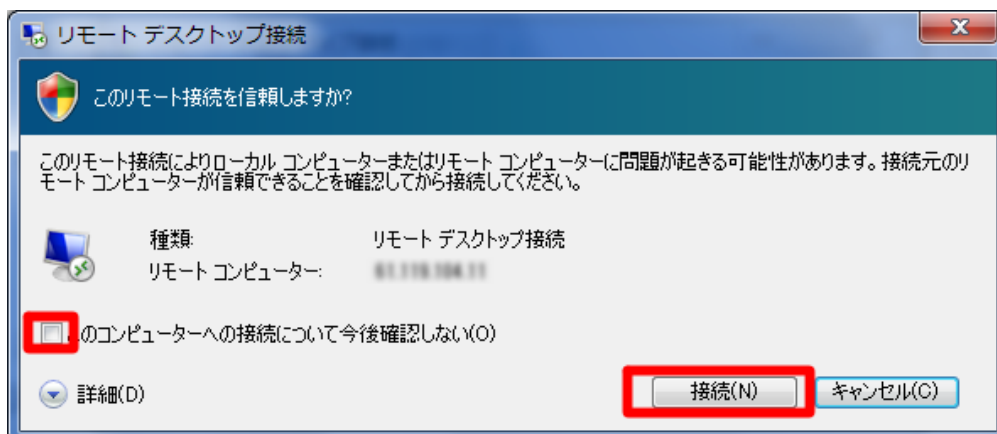
【1】 Windows 系 OS をご使用の方は、リモートデスクトップが初期状態ですでにインストールされています。左下の「スタート> (すべての) プログラム> アクセサリ> リモートデスクトップ接続」を選択してください。



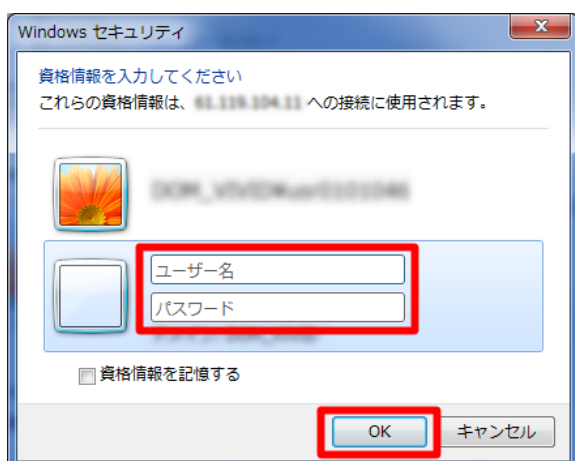
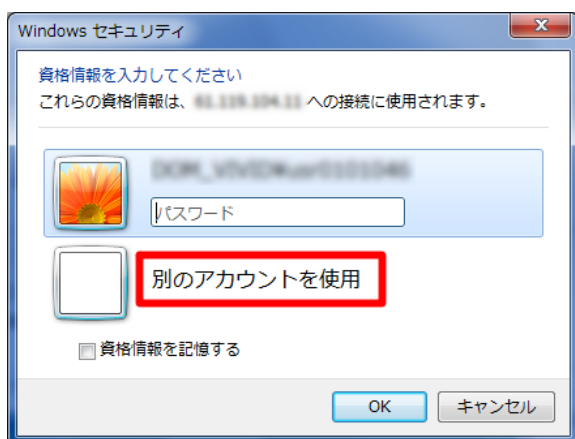
【2】 リモートデスクトップを起動すると、下記の画面になりますので、VPS 業者から届いたメールで確認した IP アドレスを、コンピューターの欄に入力してください。



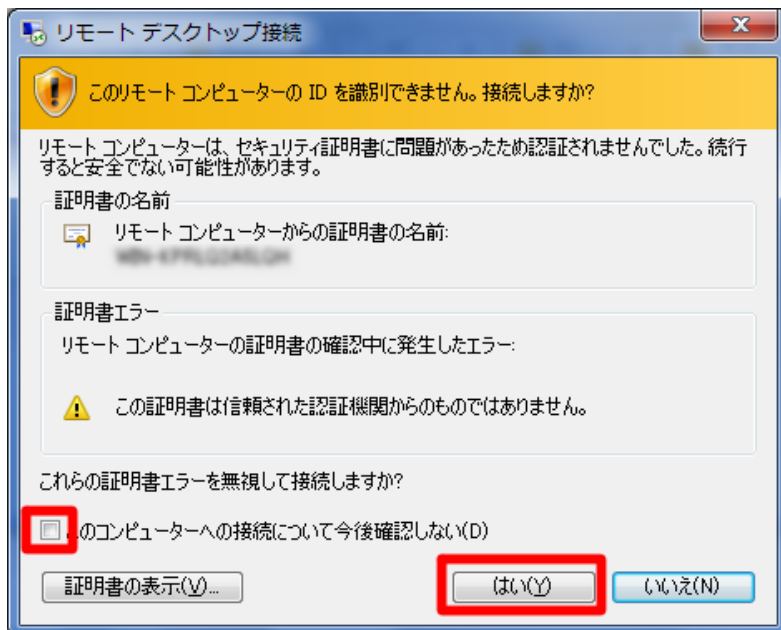
【3】 下記の確認メッセージが表示されましたら、「このコンピューターへの接続について今後確認しない (O)」にチェックを入れ、「接続」をクリックします。



【4】 Windows セキュリティのダイアログが表示されましたら、「別のアカウントを使用」をクリックし VPS 業者から発行されているユーザ名とパスワードを入力します。



【5】下記のサーバ証明書に関する確認メッセージが表示されましたら、「このコンピューターへの接続について今後確認しない(D)」にチェックをいれ、「はい」をクリックします。



【6】Windows デスクトップの画面が表示されましたら、接続は成功です。ファイルの移動は、お使いのパソコンでコピーし、Windows デスクトップの画面で貼り付けすることで移動できます。EA のインストールはご利用になっている通常のパソコンと同じですので、このユーザガイドの通りにインストールをお願い致します。

9. 最後に

ご意見、ご感想、ご要望を基に随時バージョンアップに努めさせていただきますので、何か気付かれた点等ございましたら、気軽に info@fxspseries.com までご連絡ください。よろしくお願ひ致します。

この度はご購入ありがとうございました。